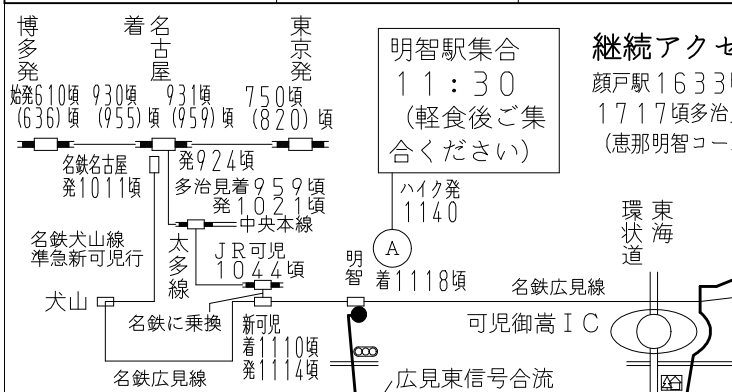


コースNO	03B-06	級	ハイク入門
<b>明智光秀を描く 戦乱の時代を駆け抜けた英雄たち</b> <b>歴史ロマンウォーク 曲輪巡り 日帰り</b> <b>①可児明智駅から明智城跡・大河ドラマ館・花フェスタ公園・顔戸駅</b>			
歩行距離	8.6 km	歩行時間	2時間30分
予備時間	30分	休憩見学	90分
全行程	4時間30分	最大標高差	81m



### 継続アクセス

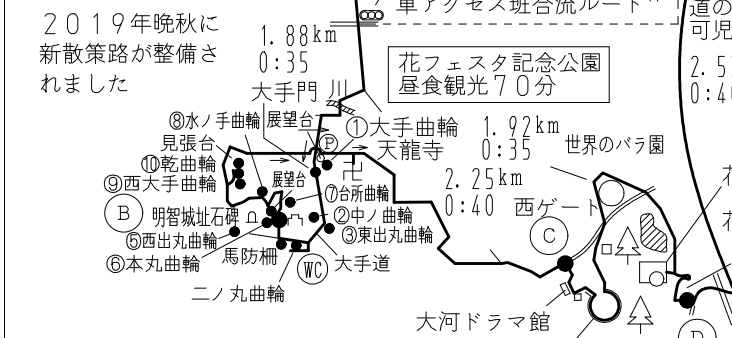
顔戸駅 1633 頃 - 名鉄広見線 - 1640 頃 新可児駅 乗換 可児駅 1649 頃 - JR 大多線 - 1717 頃 多治見駅 1721 頃 - 中央本線 - 1748 頃 JR 恵那駅 (駅周辺宿泊)  
 (恵那明智コース継続希望の方の宿泊予約は、各自または連携中の旅行代理店でご予約下さい)

### 『麒麟』とは

王が仁のある政治を行う時に必ず現れるという聖なる獣「麒麟」。民を戦乱の苦しみから解放してくれるのは誰なのか。物語は本能寺に向かいます。(仁：孔子の教えで、私的なわがままを押さえ、人間関係基本の礼、すなわち社会的規範に従うこと。古代では仁徳天皇・中世では明智光秀)

### ツアーの流れと明智城の心象風景

2019年から詳細設計をはじめ、調査を進めると、可児市「明智城址」メインコースは災害で崩壊し通行止めになっていました。2020年1月、新コース整備完了がWEBで確認でき企画に反映しました。歴史ガイドさんについて観光協会に尋ねたところ、「始めたばかりで、主催者ツアーコースのガイドをできる人がいない。」との返事でした。平成元年建設の花フェスタ記念公園内の専任ガイドさんもいないのでご了承下さい。コースは、日本山岳ガイド協会認定ガイドの案内です。マップに曲輪情報をまとめ、明智城址は①～⑩の曲輪巡りを目的とします。約500年前の明智城に触れて、各自思い思いに心象風景を描いてください。



### 曲輪(くるわ)めぐり

山城の内外を土塁・石垣・堀などで区画した平地区域の名称。曲輪には兵が駐屯した。10カ所の曲輪遺跡に触れると、500年前の明智城での営みがイメージできます。

- ①大手曲輪 ②中ノ曲輪 ③東出丸曲輪 ④二ノ丸曲輪 ⑤西出丸曲輪
- ⑥本丸曲輪 ⑦台所曲輪 ⑧水ノ手曲輪 ⑨西大手曲輪 ⑩乾曲輪。

### 明智長山城

土岐明智氏の生誕の地で明智光秀出生の地としての伝承がある。『美濃国諸旧記』では1342年「長山」に土岐頼兼が城を築き1556年明智光秀の叔父光安・光久が城主だった時、稲葉山城主の斎藤義龍の攻撃を受けて落城した。光秀は11才で城主となり落城するまで30年間この城で過ごした。主郭跡は現在配水池となっているが、本丸跡や曲輪土塁などが比較的良好な状態で保存されている。天龍寺には明智一族の菩提寺で、光秀の日本一大きな位牌(184cm)があります。

### 明智光秀生誕の地 明智荘

明智光秀は、戦に負けない武勇と優れた政治能力を持ち、茶の湯や連歌など高い文化的要素にも精通する文武両道に優れた人物で、織田家唯一の出世を遂げた。さまざまな言い伝えから、家族や家臣を思いやる優しさと、人間味あふれる人物像がうかがえます。善政により領民から慕われた名君として語り継がれています。

明智荘とは北は可児川南岸から南は明智城跡までの地域をいうようです。

### 花フェスタ記念公園は火曜日入園できません(大河ドラマ館 2020.1.11まで無休)

2020年1月11日から2021年1月11日まで、「ぎふ可児大河ドラマ館」がオープンしました。およそ7千種3万株のバラが植栽された世界に誇るバラ園です。魅力は「世界のバラ園」と「バラのテーマガーデン」、地上45mの花タワー、「大温室花の地球館」などです。一年を通じて季節の花木が楽しめる岐阜県営の都市公園です。開園時間9:00~17:00。 休み：毎週火曜日(祝祭日の場合は翌日)と12/29~1/3。春のバラ祭り期間は5/中旬~6月中旬。秋のバラ祭りは10月中旬~11月中旬。 入園料：通常/ドラマ館のみ500円、公園セット券870円(上記データは都度確認ください 電話：0574-63-7373)

